

千葉経大新聞

第 65 号
発行

千葉経済大学
千葉市稲毛区轟町
3-59-5 (〒263-0021)
TEL.043(253)9111(代)
FAX.043(254)6600
https://www.cku.ac.jp

「論語と算盤」の叡智をかみしめる

渋沢栄一が1万円札の肖像に



学長 佐久間 勝彦

令和6年7月3日、この日は学園にとって誇り高い日となりました。

1万円の肖像が渋沢栄一に変わったからです。学園の建学の精神は「片手に論語 片手に算盤」で、日本資本主義の父と称される渋沢の経営理念を教育の世界に活かしたものです。

教育という営みは、人とし

一橋大学や日本女子大学など数多くの学園が、渋沢の力を得て設立されました。しかし、「論語と算盤」というその哲学を建学の精神に掲げて教育を推進しているのは、私たちの学園のみです。

本学には「建学の精神に学

「論語と算盤」の普遍性



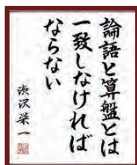
学部長 藤生 裕

日本では今年30年ぶりに新紙幣が発行されて、新1万円札の顔である渋沢栄一に注目が集まっています。ご存知の通り、千葉経済学園は渋沢栄一の「論語と算盤」にインスパイアされた建学の精神を掲げている。「論語と算盤」は、商いをおこなう上で、自己の利益だけでなく、道徳にもと

づく公益の追求の重要性を説いていると解釈できる。渋沢栄一のこのような考えは、日本の近代以前において、そして同時代の海外においても垣間見られ、その普遍性を感じることができるといえる。

江戸時代後期に京都で古着木綿商・高島屋を創業した初代飯田新七は、商いの心得として、「確実なる品を廉価にて販売し、自他の利益を図るべし」を掲げていた。道義的に正しい商売をおこない社会の利益（自他の利益）を追及

ぶ」というオムニバス授業があった、渋沢史料館館長の桑原功一さんの講義が組み込まれています。本年4回目の講義「渋沢栄一の『地域』へのまなざし」は図書館講演会ともなっており、



大学HP
本学園の建学の精神に
息づく 渋沢栄一の哲学



多くの市民が聴講しました。温故知新（故きを温ねて新しきを知る。以って師となすべし）、令和のこの時代、思いも寄らない出来事が次々に生じて戸惑いが生じています。直面する難題を解きほぐすに際しては、孔子をはじめとする古人の語る教えに耳を傾けることが大切なのです。新1万円札を手にするたびに、「論語」の教えを思い起こして人生を真っ当に歩んでいきたいと思っています。

する姿勢が表されている。これは「店是」（創業の精神）として現在の高島屋でも受け継がれている。初代飯田新七が創業した時期は渋沢栄一の誕生より前であり、商売と道徳をあわせて追及する考えは日本では近代以前にもあったといえる。

海外の例も見てみよう。19世紀後半の英国は世界一の経済的な繁栄を誇っていたが、その陰で深刻な貧困層の実態がみられた。そのような背景のもと、英国の大経済学者アルフレッド・マーシャルはケンブリッジ大学教授就任の記念講演で、同大学の教育を通じて経済的な繁栄と貧困の解決に取り組もうとする「クールな頭、温かい心」を集めて紹介しています。

千葉経済学園シンボルツリー 楷の木



「楷」は中国原産のウルシ科の落葉高木で、学名「トネリバハゼノキ」漢名「爛心木」と言い、また、孔子の弟子の子貢が山東省曲阜にある孔子の墓所に植えたと伝えられて

いることから、孔木とも謂われています。そもそもこの「楷」が初めて日本に渡来したのは大正4年3月にさかのぼります。農林省林業試験場の白沢保

企画展示

学び舎に残る歴史 煉瓦棟と千葉の戦跡

総合図書館

本学園の敷地内には、「旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築」（通称・煉瓦棟）と呼ばれる建物が残されています。この建物は、1908（明治41）年8月に、旧陸軍鉄道第一連隊の材料廠として鉄道軌道の材料や蓄積の管理、列車の組立や修理等を行うことを目的に建築されたもので、大正時代に千葉陸軍兵器支廠となり、戦後は大蔵省（現・財務省）、国鉄（現・JR）と引き継がれ、1985（昭和60）年に千葉経済学園の所有となりました。

展示では、煉瓦棟や鉄道連隊の活動をまとめたパネルや、本学園敷内で使用されていたとされる木製の枕木、当時の千葉県内での軍の活動が分かる写真等、関連する図書を含めて全部で200以上の資料を展示しています。また本学の模型部の協力で、150分の1スケールで作成された煉瓦棟の模型も展示しています。この模型は、出入口であるシャッターを1か所取り除くことによって、建設



美林業博士が、中国出張の際、曲阜の孔子の墓上に植わっていた楷の老樹の根もとに落ちていた実を拾い集めて持ち帰り、目黒の林業試験場で苗に仕立てたのが最初で、それら仕立てられた苗は、各地の孔子廟や儒学に関係深いところに傾かし植えられました。



YouTube
建築遺産：
旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築
(URL: https://youtu.be/H9L9iDsMgd8)

られ、放映されました。この動画は現在、本学のYouTubeチャンネルから視聴ができるようになっています。本企画展示は、10月31日（木）まで開催しておりますので、是非ご来館の上、ご見学ください。

本学園の建学の精神が「片手に論語 片手に算盤」で孔子に縁があり、佐久間強前理

事長が長野士郎岡山県知事(当時)から昭和61年11月に贈ってもらったものです。大学構内の総合図書館前に植えられ、順調に育っています。



大学HP 楷の木



父母の会会報

父母の会会長挨拶

父母の会会長 幅・淳徳



日頃より千葉経済大学父母の会活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度の役員改選に伴い令和6年度父母の会会長を仰せつかりました幅と申します。1年間どうぞよろしくお願いたします。

前任の伊敷会長におかれましては、父母の会の中心となり意見のとりまとめや大学との調整等ご尽力いただきまし。私も前会長の意を引き継ぎ、微力ながら務めさせていただきます。

11月には「第37回千葉経済大学祭」が計画されています。昨年に続き、盛大に執り行えるよう父母の会としてサポート・応援して参ります。

父母の会活動に興味のある方は、お気軽に大学学務課までご相談ください。

多くの方のご参加を理事一同お待ちしております。

親としてご意見やご質問を頂くこともできます。大学生といえども我が子、色々と気になる親御さんも多いのではないのでしょうか……。

昨年、コロナ禍で多くを制限された生活から解放され、千葉経済大学キャンパスは活気を取り戻し、多くの学生たちの笑顔が溢れているように思われます。

未来に向け、学生達が伸び伸びとより良い環境で活動できるように心から願っております。

父母の会は学生の「食育」をサポートするため、学食補助活動を行っています。

実施時期やメニューは、学食を運営している株式会社馬淵商事と事務局が調整し、その都度父母の会が予算補助をしています。

今年度(7月31日現在)は、6月通常定食スペシャルメニュー「かつおのたたきとアジフライ」、7月七夕イベント時のデザート「わらびもち」シャルメニュー「うなたま丼」を提供しました。

いずれも学生から好評を博しています。



父母の会は学生の「食育」をサポートするため、学食補助活動を行っています。

実施時期やメニューは、学食を運営している株式会社馬淵商事と事務局が調整し、その都度父母の会が予算補助をしています。

今年度(7月31日現在)は、6月通常定食スペシャルメニュー「かつおのたたきとアジフライ」、7月七夕イベント時のデザート「わらびもち」シャルメニュー「うなたま丼」を提供しました。

いずれも学生から好評を博しています。

父母の会は学生の「食育」をサポートするため、学食補助活動を行っています。

父母の会の学生支援活動

父母の会の支援により学生の就職活動が飛躍

父母の会は学生の就職活動支援として、就職活動イベント



トやSPI模擬試験等の実施、キャリアハンドブックと保護者・企業向けパンフレットの作成など、多岐に渡り協力しています。

その1つとして、令和6年8月5日(月)から7日(水)の3日間「夏季就活塾」を実施しました。このイベントは、就職活動中の学生が抱えている悩みや不安を解消し、やる気を引き出すことを目的としています。

内容は、①キャリアコンサルタント堀左馬之介氏の「面接とマナーの基本」講演、②集団面接練習、③千

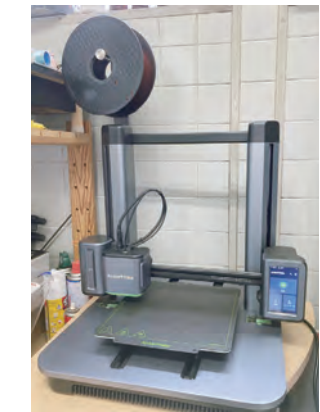


葉県中小企業家同友会による「職種研究講座」、④エントリートメントの作成、⑤内々定を獲得した4年生との懇談会、⑥筆記試験対策講座(公務員試験及び一般企業で実施の多いSPI試験やIT企業で実施の多いCABを中心の

今年度も昨年同様、父母の皆様に向けたセミナーを10月20日(日)に開催いたします。大学生の就職活動に詳しい森吉弘氏が登壇しますので、ご参加のほどお待ちしております。



模型部に支援した3Dプリンターと試作品



●令和6年度 備品拡充支援を受けた団体

団体名	支援品
硬式野球部	V字防球ネット
バドミントン部	シューズワイパーなど
トラベル研究部	トランシーバーセットなど
模型部	エアブラシ、コンプレッサーなど
茶道部	茶筌、茶巾
弓道サークル	弓3張
簿記・会計サークル	プリンター
ボードゲームサークル	ボードゲーム、棚
トレーニングサークル	ダンベル、シットアップベンチなど
パンサークル	オープンレンジなど

クラブ活動支援

父母の会は学生生活のサポートの一つとして、課外活動団体(クラブ・サークル)

の活動支援を行っています。今年度は別表のとおり、10団体の備品拡充支援を行いました。

昨年度、模型部に支援した3Dプリンター(画像参照)は、3Dデータを元に立体モデルを製作する装置です。「活用すれば、プラモデルなどの作成がより簡単になります。現在、どのように活用していくか、いろいろ試作品を作って試しているところです。」(模型部部員)



学生が利用できるワゴン車

また、学生用のワゴン車2台をリースで借り上げています。主に講習会を開催してもらい、さらに運転免許取得から1年以上経過した無事故無違反の学生のみ運転可能としています。



うなたま丼

かつおのたたきとアジフライ定食

父母の会の皆さま、リクエストメニューなどありましたら、ご意見をお寄せください。

千葉経済学園×米屋株式会社

オリジナル羊羹の共同開発について

「地域に笑顔」を届けることを目的に、本学園ボランティアセンターでは、米屋株式会社とオリジナル羊羹の共同開発を行いました。

開発期間は約1年半、本学園の大学生・高校生・教職員、3人(うち2人は本学園の卒業生)が1か月に1回集まり、試行錯誤を凝らし開発に挑みました。

完成した商品は、チョコレートと羊羹をふんだんに使い洋風にアレンジした「ちょこれー」と羊羹」と本学園のスクールカラー「ナス紺」を千葉県産のブルーベリーピューレを使い表現した「ブルーベリー羊羹」の2種類で、味のみならず見た目にも気を配り製造しました。

不定期ではありますが、学園のイベント時や



活動するボランティア先において各1本1000円(税込)で販売して参ります。また、得られた利益は全額、災害時の被災地支援等に活用していく予定です。

同窓会会報

令和6年度同窓会 定期総会・懇親パーティー開催報告

令和6年7月27日(土)酷暑の中、同窓会定期総会・懇親パーティーが本学学生ホールにて開催されました。



定期総会では、鹿島会長の挨拶に続き、佐久間学長より大学への支援の御礼と近況報告が述べられました。議事では、①令和5年度決算、②令和6年度予算、③同窓会からの補助金(在学生のクラブやゼミに対する支援、同窓生間の親睦に関する支援等)④新役員の選任について諮られ、了承されました。



定期総会後の懇親パーティーは、コロナ禍明け5年ぶりの開催となりました。同窓生の他、本学の教職員をはじめ、退職された先生方も駆けつけてくださり、久々に会

う友人や教職員との再会に喜びを分かち合う姿が多く見られました。

また、パーティーの中では、教職員から大学の近況報告、在学生からは同窓会からの補助金に対する御礼、クラブやゼミでの活動の報告がありました。報告を聞いた同窓生からは、在学当時と比較して大学の変化に驚きと喜びの声が上がるともに、在学生にはエールが送られました。さらにマジックショーも行われ、各テーブルからは大きな拍手が鳴り止まない様子が見受けられました。

同窓会支援報告

クリスマスディスプレイ



季節外れですが……クリスマスのお話です。コロナ禍の令和4年12月、大学祭なども中止となり、何か学生を元気づけることができないかという思いが深まってきました。

うことで、大学1号館エントランスホールにて有志職員によるクリスマスディスプレイを行いました。

そして、昨年12月には、大学同窓会の心意と、勤務時間終了後にレイアウトや装飾品の準備にあたった有志職員の気持ちのたまものです。

学同窓会の援助を受け、2メートル以上ある大きなクリスマスツリーを購入することができ、電飾も含めてより一層きれいな装飾を行うことができました。大学同窓会へ感謝申しあげます。

11月の設置から12月までの間は、オルゴール調のクリスマスソングも流し、雰囲気盛り上げていました。

ディスプレイしている時から、通りがかる学生に「きれいですね」と声をかけられたり、映え写真を撮っていく学生の姿も見られました。

今後、学生たちに日常が戻り、コロナ前のような学生生活やイベント、様々な思い出作りができるようになることを祈っています。

(有志職員一同)

七夕茶会

学友会執行部主催 七夕イベント



点前を行い、お客様にはお茶とお菓子を召し上がっていただきました。また、お点前は御園棚という立礼式の際に用いる立礼棚の一つである棚を使いました。

大学祭でも「お茶会」を開催する予定です。是非、お一人様でも、ご友人と一緒に、お待ちしております。

こんにちは。茶道部です。

かったです。

令和6年7月3日(水)に学生ホールで学友会執行部主催の七夕イベントの一つとして、「七夕茶会」を開催させていただきました。

「七夕茶会」はコロナ禍以前から毎年恒例のイベントでした。

しかし、昨年は部活を再開させたばかりで日々の活動で精一杯だったため、イベントは中止にしました。その分、今年は絶対に開催したかったので、無事開催できて嬉し



令和2年3月経済学部経済学科卒業
29期生 白土 祥平

卒業生紹介

私は在学中、学友会執行部や栗沢先生のゼミに所属しておりました。その中では、学内のイベントの補助や学外でのボランティア活動など行っていました。それらの学内外の活動を通して、単なる座学ではない学習が出来たことは大きな糧となりました。

仕事内容は、大学や企業へガスボンベの運搬などを行いますがルート営業も行っております。業務の中では幅広い業種や職種の方々と関わる機会が多くあり、そうしたことがやりがいの一つとなっています。

大学の教職員の方々は、寄り添った指導と支援をしてくださいます。私は、その支援があったからこそ他では得ることが出来ない多くの経験ができました。

皆様も千葉経済大学だからこそできる学生生活を送ってください。



卒業生の皆さまへー各種証明書と住所等変更の手続きについてー

1. 各種証明書の手続き

原則郵送での証明書申請を受付けています。お急ぎの場合は、学務課へお問い合わせください。必要事項と代金はQRコードから確認してください。

2. 住所等変更の手続き

住所や勤務先等が変更になった場合、ご結婚などで姓が変わられたなど身上に変更があった場合は、入力フォーム(QRコード)からお知らせください。



卒業生証明書



卒業生住所等変更

新保 友恵

私は、企業在職時に、新規定学卒未就職者（就職を希望しながらも就職先が決められないまま大学を卒業した人）のトレーニングに携わったこと

術的な問題（算盤）の両方を考えることが重要だといわれています。是非、経営学の学修を通して、改めて「論語と算盤」についても思いを馳せていただければと思います。